

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	新市街地地区小中学校併設校防災拠点整備事業			会計	款	項目	大	小	
				01	09	01	05	02	63
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	防災危機管理課				
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	鶴巻 浩二				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等	意図	災害時に防災拠点でもある避難所に避難した人の命を守り安心安全に資する。
事業内容	おおたかの森小・中学校に防災施設を整備し防災拠点とする。防災備蓄倉庫、災害用井戸、マンホールトイレ、ヘリサイン、避難所等案内板及び防災行政無線を整備する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度から小・中学校本体の建設工事を開始し、防災備蓄倉庫をはじめ防災施設を整備し、平成27年4月に開校した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	防災備蓄倉庫整備済件数	21	22	26	件	→→
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 防災拠点として、防災備蓄倉庫、災害用井戸、マンホールトイレ、ヘリサイン、避難所等案内板及び防災行政無線を整備した。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			16,876,100	58,394,253			
事業費(b)(円)			16,177,400	57,012,400			
うち一般財源			616,000	12,351,200			
職員給与費(c)(円)			698,700	1,381,853			
人役・職員(人)			0.10	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	学校の建設スケジュールに合わせて整備を実施する。	③取り組みの課題	今後は、防災施設の有効活用や維持管理に努める。
②今年度(H26)に実施した取り組み	建設スケジュールに合わせて工程等を協議・調整した。	④今後の改善計画	今後は防災施設の定期的な点検を行うほか、防災訓練等に施設を活用していく。